

「陸海空自衛官、土浦駅に大集合」

自衛隊茨城地方協力本部（本部長・栗秋一空佐）は、令和7年11月10日（月）から14日（金）までの間、JR土浦駅構内（改札口）にて臨時サテライトブースを開設した。

本イベントは、JR土浦駅に陸海空自衛官が大集合し、航空自衛隊DAY、海上自衛隊DAY、陸上自衛隊DAY、女性自衛官DAY、陸海空MIXDAYの5日間に分かれて行われた。1日目は航空自衛官が大集合。VR体験や飛行服の展示、F-4戦闘機コクピットの展示が行われた。百里基地から現役のパイロットが派遣され、コクピットの計器類や操縦桿の説明を直接実施した。来場者からは「臨場感があつて凄い」や「パイロットになりたい」などの声があつた。2日目の海上自衛隊DAYでは、缶バッジ作成体験や南極の石の展示を行った。特に目玉となったのがガチャポンであつた。海上自衛隊のグッズが並び、ご年配の方から幼児連れの親子まで幅広い世代に大人気だつた。特に、1等の組紐キーホルダーは「可愛い」や「組紐キーホルダー絶対欲しい」などの声があつた。3日目の陸上自衛隊DAYでは、茨城県出身の第302保安警務中隊の隊員がリクルーター派遣で参加し、特別儀式よう隊としての体験談や瞬き対決が行われ、会場を大いに盛り上げていた。その中で一人の高校生が「僕も将来、特別儀式よう隊になりたいです」と志高い声が響いた。4日目の女性自衛官DAYでは、前日までと雰囲気が変わり、女性自衛官メインのブースが構成された。来場者も必然と女性が多くなり男性自衛官では伝えられない自衛隊の魅力を伝えることができた。さらに、陸海空それぞれの茨城県出身女性自衛官をリクルーター派遣し、来場者と楽しく交流を交わした。5日目の陸海空MIXDAYでは、陸海空自衛官が大集合。最終日ということもあり多くの隊員がブースに並んだ。また、茨城県警察本部のブースも並び合同で会場を盛り上げた。陸海空自衛官がそれぞれの立場で自衛隊をPRし、来場者の中には、初日から最終日まで連日訪れていた方もいた。サテライトブースは大盛況のうちに幕を下ろした。

自衛隊茨城地方協力本部は、これからも地域に密着した広報を実施して、引き続き一人でも多くの方々に自衛隊に対する理解を深めていく。



1日目 航空自衛隊の日



2日目 海上自衛隊の日



3日目 陸上自衛隊の日



4日目 女性自衛官の日



5日目 陸海空混合の日